

国道398号石^{いしのまき}巻^まバイパス(沢^{さわだ}田工区)の現地測量と地質調査に着手します

今年度から事業化した国道398号石巻バイパス（沢田工区）について、下記のとおり現地測量及び地質調査に着手しますのでお知らせします。測量や地質調査の作業範囲に係る地域の皆様には別途、町内回覧等で周知する予定です。

■調査時期：令和4年8月1日（月）～12月下旬（予定）

■調査区間：石^{いしのまき}巻^ま市真^{まの}野^{おながわ}～女^{うらしゆくはま}川^ま町浦宿浜（事業区間の周辺）

- 今回実施する測量や地質調査は、今後、設計を進めるために必要な地形や地質状況などを把握するものです。
- 測量や地質調査は仙台河川国道事務所と契約した業者が行います。
- 作業従事者は仙台河川国道事務所が発行する身分証明書を携帯し、反射材が付いた安全チョッキと腕章を着用しております。

<国道398号石巻バイパス（沢田工区）の整備効果>

- ・国道398号の道路冠水時の通行止めによる広域迂回を解消。
- ・救急医療活動を支援。
- ・地域の水産業や観光振興を支援。

<発表記者会：宮城県政記者会、東北電力記者会、東北建設専門紙記者会、石巻記者クラブ>

お問い合わせ先

国土交通省 東北地方整備局 仙台河川国道事務所
電話：022-248-4131（代表）

副所長

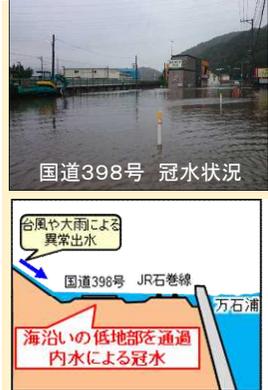
まつばら よういち
松原 陽一

工務第二課長

つじ よしあき
辻 良昭

国道398号 石巻バイパス(沢田工区)

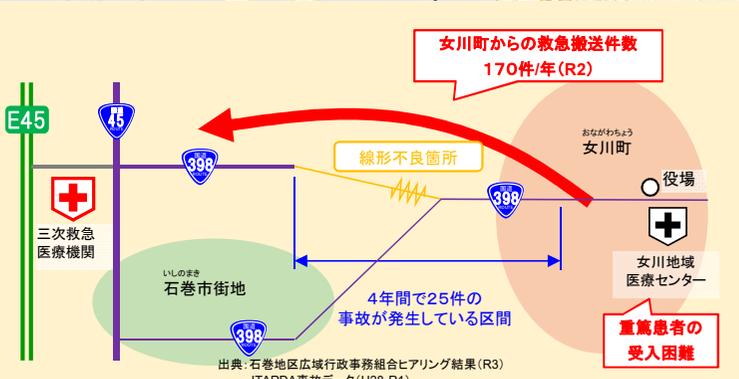
- ・国道398号は道路冠水による通行止めや線形不良による救急搬送時の患者の安静搬送及び走行性に課題。
- ・三陸沿岸道路と沿岸部を結ぶ道路ネットワークのアクセス性の改善により、地域の水産業や観光振興を支援



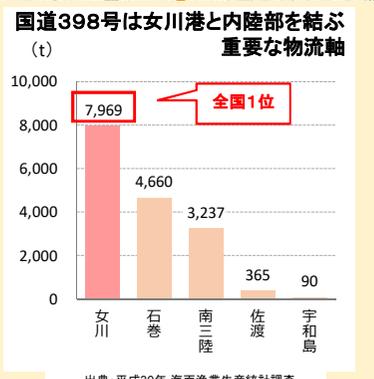
現況横断図(イメージ)



道路冠水に伴う通行止めにより広域迂回が発生



三次救急医療機関への搬送には患者の安静搬送や走行性に課題



養殖ギンザケの収穫量は全国1位